

取扱説明書

パソコン用ビューアー ソフトの
インストール方法、使い方

専用ソフト：DR Viewer M18

対象機種：ドライブレコーダー（GPS/液晶モニター付）

DRH-187SM

ドライブレコーダー

（GPS/液晶モニター / 駐車時録画機能付）

DRH-197SM

※お使いのモデルは、取扱説明書の表紙を参照してください。

目次

| | |
|--------------------|----|
| パソコン用ビューアー ソフトについて | 2 |
| 専用ソフトをインストールする | 3 |
| デコーダーソフトをインストールする | 4 |
| 記録した動画を見る | 7 |
| 動画を読み込む | 8 |
| 操作画面の構成 | 9 |
| 動画を再生する | 13 |
| 動画データのバックアップ | 14 |
| 動画データの削除 | 15 |
| よくある質問 | 16 |

パソコン用ビューアーソフトについて

専用ソフトではmicroSDHCメモリーカードに保存された動画の確認と走行した位置・速度の確認ができます。

本機で録画した動画は一般の動画再生プレイヤーでも再生できますが、走行した位置・速度情報は表示されません。

走行した位置を確認するには専用ソフトが必要です。Internet Explorerなどのウェブブラウザを起動し、専用サイトからビューアーソフトをダウンロードしてください。

※ビューアーソフトを使用するにはインターネットの接続環境が必要です。

専用サイトのURLは下記のとおりです。

専用サイト：<http://iv-serv.jp>



知 識

- ・ 本機の動作、録画方法等については本機の取扱説明書をご確認ください。
- ・ ダウンロード前に、「使用許諾条件」と「免責事項」をよくお読みください。
- ・ 専用サイトは、メンテナンスのためアクセスできなくなることがあります。予めご了承ください。

パソコンの動作必要条件

| | |
|--------|--|
| OS | Microsoft® Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate (いずれも日本語版、32bit版、64bit版) Microsoft® Windows 8/Windows 8 Pro (いずれも日本語版、32bit版、64bit版) Microsoft® Windows 8.1/Windows 8.1 Pro (いずれも日本語版、32bit版、64bit版) Microsoft® Windows 10 Home Premium/Windows 10 Pro (いずれも日本語版、32bit版、64bit版) |
| CPU | 2GHz以上のプロセッサ /Core i3以上のCPU |
| メモリ | 2GB以上のRAM |
| ディスプレイ | 1,024×768 (XGA) ピクセル以上、High Color (16ビット) 以上 |
| サウンド | Windows で使用可能なPCM サウンド再生機能 |
| その他 | Internet Explorer 11.0以降 |

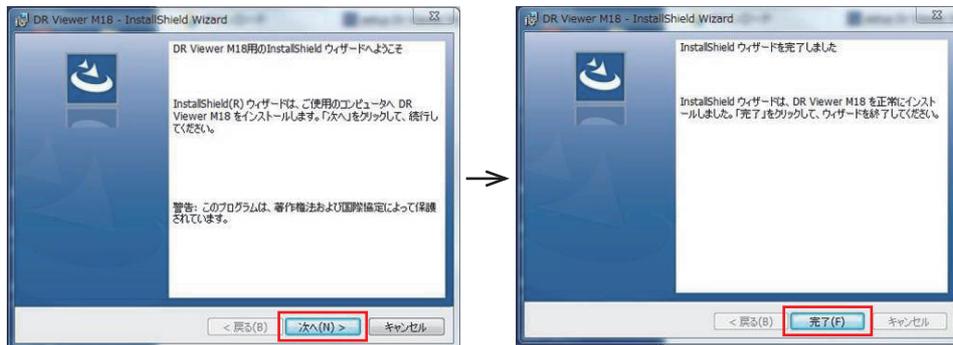
※条件を満たしたすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

※パソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。

- Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、本文中に掲載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

専用ソフトをインストールする

1. ダウンロードした「DR Viewer M18 SETUP.exe」をダブルクリックします。
2. セットアップウィザードが表示されますので、内容を確認し「次へ」をクリックします。以降は画面の指示に従い、インストールを進めてください。



3. インストールが終わると、デスクトップに「DR Viewer M18」のショートカットアイコンが登録されます。



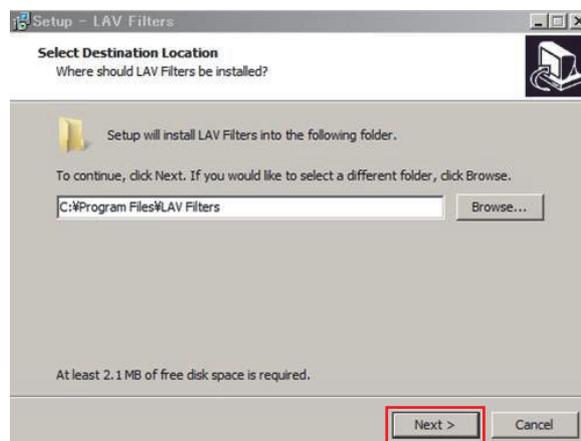
デコーダーソフトをインストールする

専用ソフトのインストールが終わると、自動的にデコーダーソフト*1セットアップウィザードが表示されます。

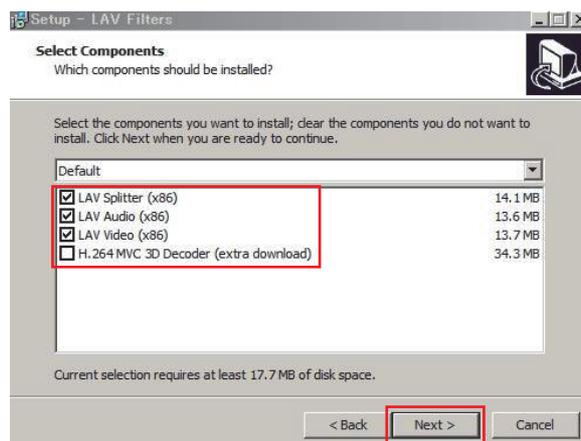
下記の指示に従い、インストールを進めてください。

*1：Windows で動画を再生するために必要なプログラム

1. セットアップウィザードが表示されますので、内容を確認し「Next」をクリックします。

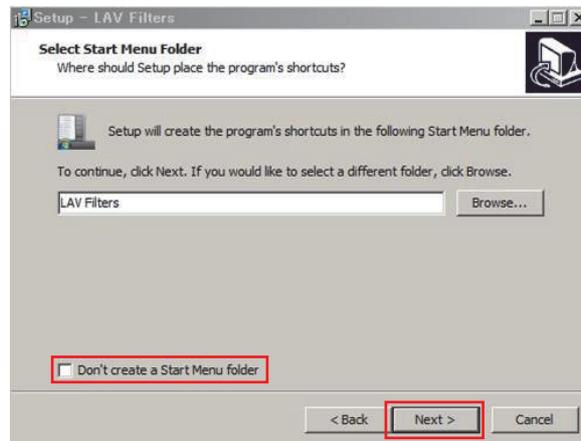


2. チェックは変更せずに、そのまま「Next」をクリックします。

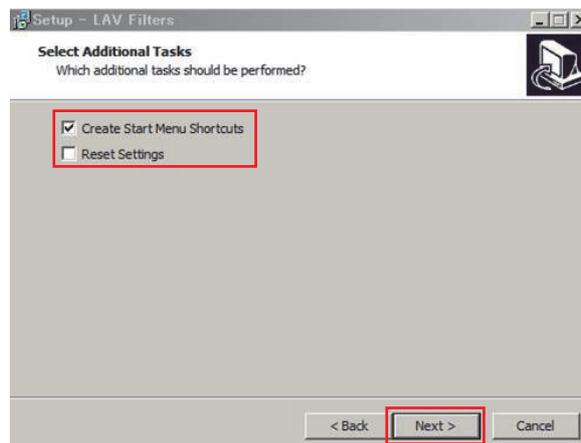


デコーダーソフトをインストールする

3. チェックは変更せずに、そのまま「Next」をクリックします。

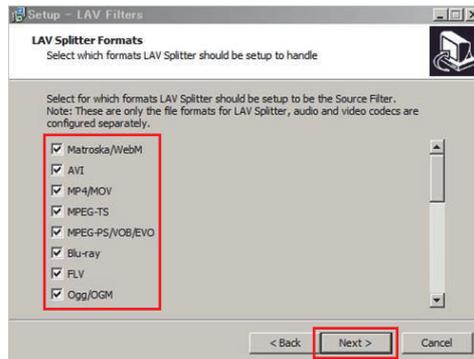


4. チェックは変更せずに、そのまま「Next」をクリックします。

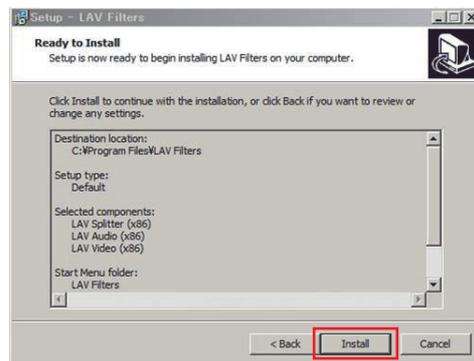


デコーダーソフトをインストールする

5. チェックは変更せずに、そのまま「Next」をクリックします。



6. 「Install」をクリックします。



7. チェックは変更せずに、そのまま「Finish」をクリックすると、インストールが完了します。



記録した動画を見る

記録した動画を、ビューアーソフトで見ることができます。
以下の手順でビューアーソフトを起動し、動画を再生します。

1. ドライブレコーダー本体から抜いたmicroSDHCメモリーカードを、カードリーダーなどを使用してパソコンに挿入します。



知識

- ・ お使いのパソコンの設定によっては、microSDHCメモリーカードを挿入したときに「Windowsが実行する動作を選んでください」というダイアログが表示されます。その場合は、「キャンセル」ボタンをクリックするか、「何もしない」を選択するか、または右上の「」ボタンでダイアログを閉じてください。

2. DR Viewer M18をダブルクリックします。

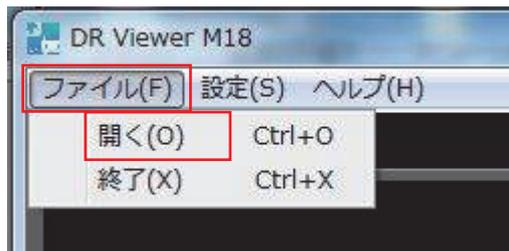


3. ビューアーソフトが起動します。

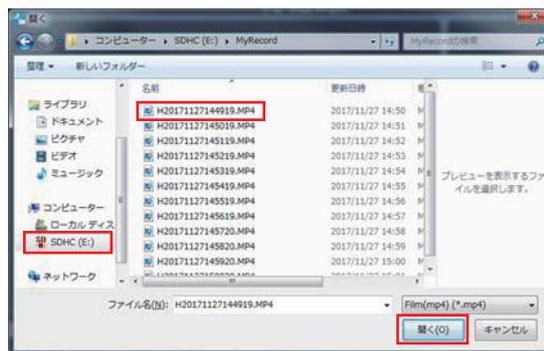


動画を読み込む

1. メニューバーの「ファイル」-「開く」を選択します。



2. 見たい動画ファイルを指定し「開く」をクリックします。



3. 指定した動画ファイルがあるフォルダがサムネイルに読み込まれます。



※動画の読み込みは、ファイル数が多いと数分かかる場合があります。

操作画面の構成



①メニューバー

【ファイル】

開く：見たい動画のフォルダを指定し、動画データを読み込みます。

終了：ビューアーソフトを終了します。

【設定】

連続再生：再生ビューで表示する動画データを日時順に連続再生をする/しないを選択できます。

日時表示：再生ビューに日時表示をする/しないを選択できます。

走行履歴表示：再生した動画データの位置情報の移動軌跡の履歴を残す/残さないを選択できます。

クリーンアップ：開いているフォルダ内の動画データの削除ができます。(P.15 参照)

バックアップ：開いているフォルダ内の動画データを任意の場所にコピーできます。(P.14 参照)

【ヘルプ】

バージョン情報：ビューアーソフトのバージョン情報を確認できます。

②再生ビュー

再生中の動画データを表示します。

動画の再生位置をトラックバーで表示します。

トラックバーのつまみを動かすことで再生位置を指定できます。

トラックバーのつまみ



操作画面の構成

③速度/G値表示

動画データの情報をグラフ表示します。

左縦軸：G値（加速度）

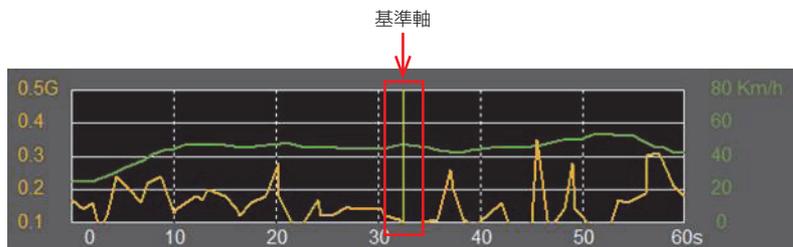
右縦軸：速度

横軸：時間

黄色グラフ：G値（加速度）

緑色グラフ：速度

グラフ上をクリック、または基準軸をドラッグすると、再生位置を移動することができます。



④再生操作ボタン

動画データの再生・停止・一時停止の操作ができます。



一時停止

停止

再生

⑤速度デジタル表示/GPS信号受信表示

動画データの速度情報をデジタル表示します。

GPS信号受信情報をアイコン表示します。

GPS信号未受信時は速度表示は「-」、GPSアイコンは「NO SIGNAL」を表示します。



〈GPS受信時〉



〈GPS未受信時〉

操作画面の構成

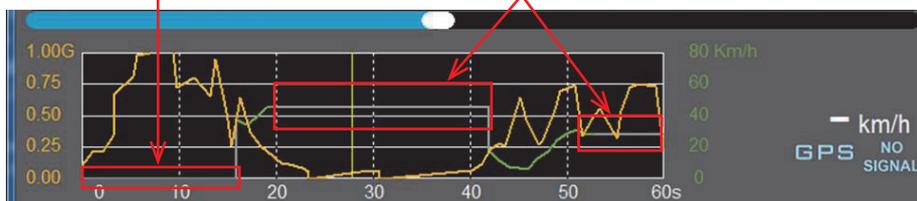


知識

- ・ビル街など走行する場所や、GPS衛星の状態によってはGPSの情報が正常に受信できず、位置や速度がずれることがあります。
- ・GPS未受信時の速度グラフ表示は、GPSが最後に受信した速度をキープして灰色でグラフ表示をします。

GPS未受信時の速度表示
(例: エンジンON直後)

GPS未受信時の速度表示
(例: トンネル内部を通過など)

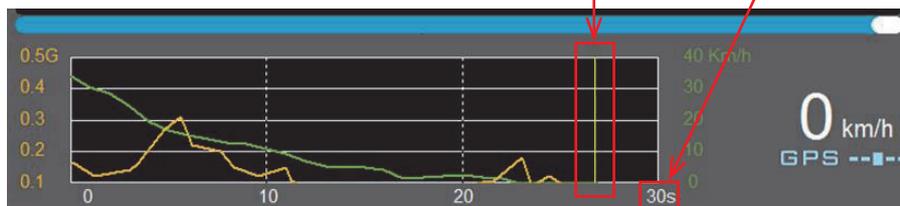


- ・動画データの時間により速度/G値表示の最大表示時間は10s～60sまで10s刻みで表示が切り替わります。動画データの時間によっては基準軸が最大表示時間に達する前で表示が終わります。

〈動画データが20s～30s以内の場合の表示例〉

基準軸
(例: 26sの動画データ)

最大表示時間
(例: 30s)



- ・速度/G値表示の最大表示は、動画データの速度/G値により切り替わります。また、GPS未受信時の速度最大表示は180 Km/hとなります。
- ・本機の電源が入った直後はGPSが未受信の状態となります。そのため、駐車時録画プラスの動画データの冒頭もGPS未受信状態になります。GPSを受信するまでの時間は自転車周辺の環境により異なります。

操作画面の構成

⑥ イベント録画 / 常時録画切替ボタン

動画の種類 (イベント録画 / 常時録画) を切り替えます。



知識

- ・ DRH-197SMの場合、駐車時録画は常時録画に分類され、駐車時録画プラスはイベント録画に分類されます。

⑦ サムネイル表示

読み込んだファイルを動画種別の記録日時順に一覧でサムネイル表示します。



サムネイルの並び順は、矢印のように日付が古い動画から新しい動画の順で表示されます。
1画面あたり6個の表示となります。

⑧ MAPビュー

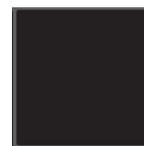
インターネット接続時、再生ビューに連動し、動画データの走行軌跡 / 自車位置表示をGoogleマップ上に表示します。



〈MAPビュー〉
自車位置表示アイコン 走行軌跡



〈動画ファイルを選択していないとき〉



〈インターネット未接続時 / 接続できない状況下にあるとき〉

動画を再生する

再生したい動画のサムネイルをダブルクリックで選択します。



知識

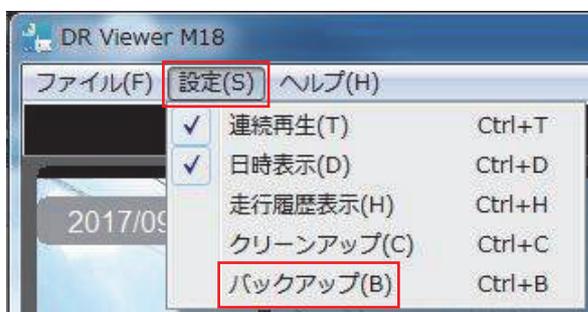
- ・ microSDHCメモリー カードの記録がいっぱいになると、古い動画から消して新しい動画を記録（上書き）するため、サムネイルの動画を選択すると、走行途中から再生されることがあります。
- ・ microSDHCメモリー カードに保存できる動画の数は限られています。必要に応じて、microSDHCメモリー カードの動画データをパソコンのハードディスクなどに保存してください。
⇒「動画データのバックアップ」(P.14 参照)
- ・ 動画データのファイル名が故意に変更されていたり、データが破損していると読み込めない場合があります。
- ・ 読み出すファイル数が多い場合やお使いのパソコン環境・性能によっては読み込む時間が長くなります。
- ・ microSDHCメモリー カード以外（パソコンや外付けハードディスクなどに保存された動画データ）からフォルダ内のファイルを読み出す際、最大読み出し件数（240件）を超えると一部動画データが表示できないことがあります。表示したい場合は最大読み出し件数内にフォルダ内のファイル数を調整し、読み出ししてください。
⇒「動画を読み込む」(P.8 参照)



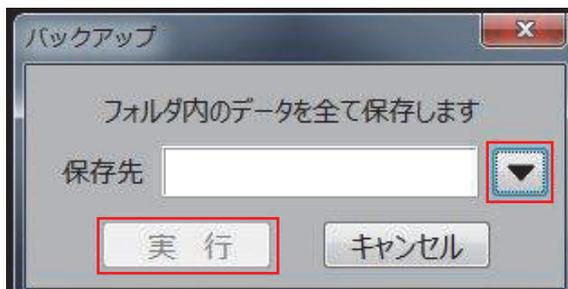
動画データのバックアップ

microSDHCメモリーカードは容量の関係から、保持しておける動画の数が限られています。microSDHCメモリーカードの容量がいっぱいになると、古いファイルから上書きしていきますので、古い動画を見ることができなくなります。そのため、必要に応じて、microSDHCメモリーカードの動画データはパソコンのハードディスクなどに保存してください。ビューアーソフトを使うと、microSDメモリーカードの記録データを簡単な操作でパソコンなどに保存(バックアップ)することができます。

1. ビューアーソフトを起動し、メニューの「設定」-「バックアップ」を選択します。



2. バックアップデータの保存先のフォルダを選択して、[実行] をクリックします。



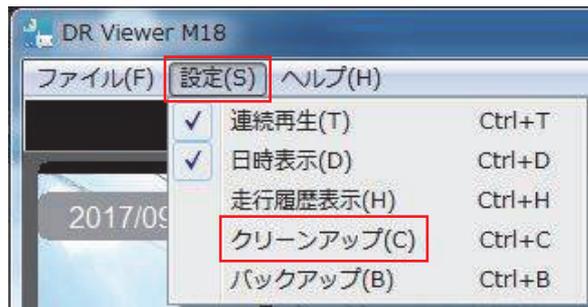
3. 以下の画面が表示されたら、バックアップは完了です。



動画データの削除

指定したフォルダ/ファイルの動画を全て削除することができます。

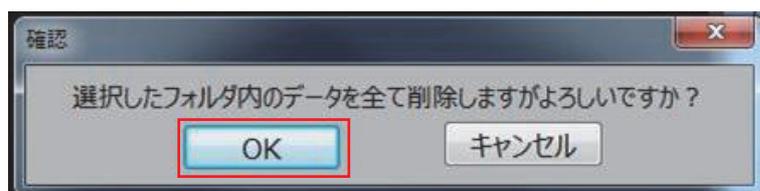
1. ビューアーソフトを起動し、メニューの「設定」-「クリーンアップ」を選択します。



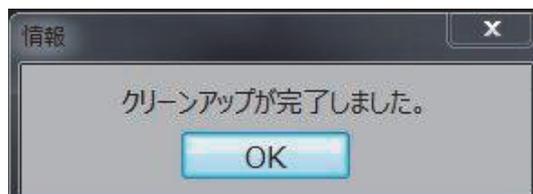
2. ビューアーで開いているフォルダが選択されます。[実行] をクリックすると動画データの削除を行います。



3. 確認画面が表示されます。削除で問題なければ [OK] をクリックします。



4. 以下の画面が表示されたら、削除は完了です。



よくある質問

| 質問事項 | 回答 |
|--|---|
| 動画を再生した場合に、再生時間が60秒未満のものがありますがこれは故障ですか？ | 通常の動画データは60秒となりますが、電源を切るタイミングにより60秒未満の動画になる場合があります。 |
| パソコンのOSがWindows 98、ME、Windows 2000、XP、Vistaですが動画は見ることができますか？ | 対応OSはWindows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10です。 それ以外のOSでは、ビューアーソフトは起動しても再生が正しく行われなかったりすることがあります。 |
| 記録した動画は、Windows Media Player等の汎用ソフトで見るとはできますか？ | MP4動画が再生できる汎用ソフトで見ることができますが、速度や位置などの詳細な情報は表示されません。また、すべての汎用ソフトで再生できるわけではありません。 |
| ビューアーソフトを消してしまいました。 | 専用サイトからダウンロードして再度インストールを実施してください。 ⇒パソコン用ビューアーソフトについて (P.2 参照) |
| パソコンにmicroSDHCメモリーカードを挿入しても認識しないのですが？ | microSDHCメモリーカードが正しく挿入されていない可能性があります。再度microSDHCメモリーカードを挿入しなおしてください。また、カードリーダーを使用している場合、カードリーダー自体が正しくパソコンで認識できていない可能性もあります。カードリーダー付属の説明書を参照してください。 |
| ビューアーソフトが起動しないのですが？ | お使いのパソコンのOSはWindows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10ですか？ビューアーソフトは、Windows 7より古いOSや、MacやLinuxなど他のOSでは起動しません。もし、OSが正しいにも関わらず起動しない場合は、ビューアーソフトのファイルが壊れている可能性がありますので、再インストールしてください。 ⇒専用ソフトをインストールする (P.3 参照) |
| ビューアーソフトがダウンロードできないのですが？ | インターネット接続環境によっては、ダウンロードができない、またはダウンロードが遅い場合があります。また専用サイトは、メンテナンスのためアクセスできなくなることがあります。 |

よくある質問

| 質問事項 | 回答 |
|--|---|
| 再生ボタンを押しても、動画の再生が始まらないんですが？ | 再度ファイルを開いて、再生を行ってください。それでも再生されない場合は、動画ファイルが壊れているか、デコーダーソフトが正しくインストールできていない可能性があります。ファイルが壊れた場合、再生はできませんので、再生できないファイルごと削除してください。ファイルを削除できない場合は、必要なファイルをパソコンにバックアップした後に、microSDHCメモリーカードのフォーマットを行ってください。 ⇒動画データのバックアップ (P.14 参照) デコーダーソフトをインストールするためには、専用ソフトの再インストールから行ってください。 ⇒専用ソフトをインストールする (P.3 参照) |
| 再生ボタンを押しても動画は再生されるが、音が出ないんですが？ | 本機の設定の録音設定をOFFに切り替えていませんか？またはパソコン本体の音量設定が最小になっていないか確認してください。 |
| 位置、速度の表示がおかしいのですが？ | GPS受信環境（地下駐車場、高架下、ビル群に囲まれた場所等）によっては位置ずれや速度ずれが発生する場合があります。 |
| ビューアグラフ上でイベント録画の設定値以上のG値が表示されているのに、イベント録画されていないのですが？ | ビューアグラフ上では設定値を超えていても、衝撃の検知時間が一定時間を超えないとイベント録画しない場合があります。 |
| 動画データの読み込みが遅いのですが？ | 読み込むファイル数が多い場合やパソコン環境によっては読み込みに時間がかかる場合があります。 |
| 再生時に動画が乱れたり音声途切れたりするのですが？ | パソコン環境・性能およびインターネット接続環境によっては、読み込み表示に時間がかかり動画再生速度に影響が出る場合があります。パソコンの負荷を減らした状態で再度ビューアソフトを起動して動画を再生してください。 |